

製品を安全に設置しお使いいただくために、この工事説明書をよくお読みのうえ、取付手順に従って工事をすすめてください。

リモコン インテリアファン

お客様への取り扱い説明

取扱説明書に基づいて製品の取り扱いを説明してください。
保証書は必要事項を記入のうえ、工事説明書および取扱説明書と一緒にお客様にお渡しください。

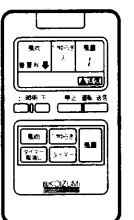
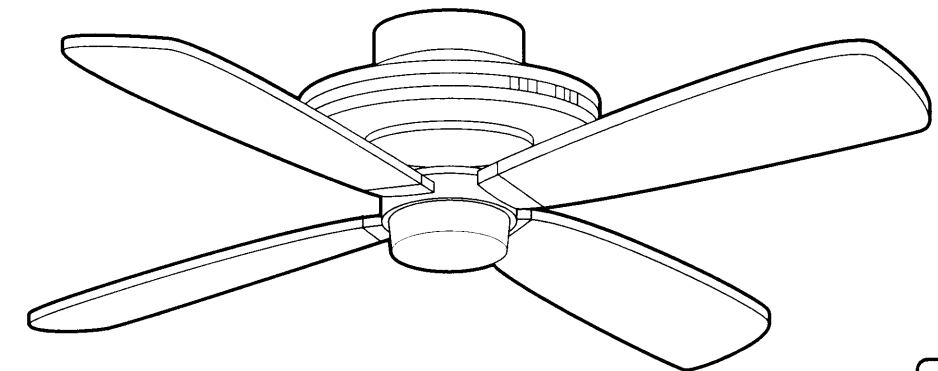
AEE395011（金古美色）

AEE395012（白色）

もくじ

安全上のご注意	2
各部のなまえと付属品	4
取付手順	5
取付けるまえに	
受信ユニットを取付ける	
取付金具を取付ける	
本体をつるす	
羽根を取付ける	
リモコンを取付ける	
取付後の点検をする	
仕様	15

1/ ゆらぎ



上手に使って上手に節電

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産の損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を見逃して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は、絵表示の一例です。)

	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

 警告

■絶対に改造しない



感電・発火したり、落下してけがなどの原因になります。

分解禁止

■施工は説明書に従い、確実に行う



不備な施工は、火災・感電・落下によるけがの原因になります。

●施工は電気工事士の資格者が行ってください。

■施工は必ずブレーカーを切ってから行う



不意に作動してけがをしたり、感電の原因になります。

■十分強度のあるところに確実に取付ける



落下して、けがの原因になります。

 注意

■交流100V以外では使わない



過熱して、火災や感電の原因になります。

禁止

■設置工事は、電気工事士法・電気設備技術基準に従って確実にを行う



誤った工事は、漏電、感電や火災の原因になります。

●6ページを参照してください。

安全上のご注意

必ずお守りください

 注意

■付属の安全ワイヤーは、必ず取付ける



落下してけがの原因になります。

●8、10ページを参照してください。

■コードは、「傷付けない」「はさみ込まない」「無理に曲げない」「たばねない」「重い物を載せない」



破損して火災・感電の原因になります。

禁止

■薬品のある場所、油、ホコリの多い場所には取付けない



引火・爆発やショートして、火災・感電の原因になります。

禁止

■ガスレンジなど炎の近く、引火性のガスのある場所には取付けない



炎の立ち消え、引火・爆発やショートして、火災・感電の原因になります。

禁止

■温室・浴室など高温・多湿・水のかかる場所には取付けない



漏電して、火災・感電の原因になります。

水場使用禁止

■振動や衝撃の大きい場所には取付けない



落下して、けがの原因になります。

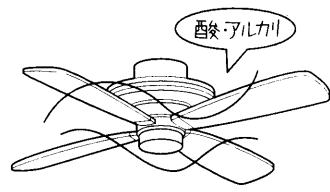
禁止

お願い

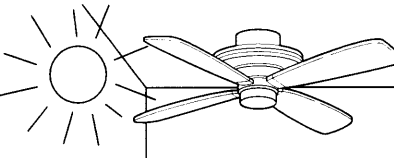
■調光器(ライトコントロール)などに接続しないでください。(故障や異常音の原因になります。)

次の場所には取付けないでください。

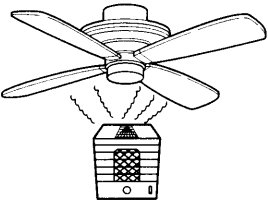
■酸、アルカリを使う場所 ■直射日光の当たる場所 ■熱気や温風のあたる場所



変形や故障の原因になります。



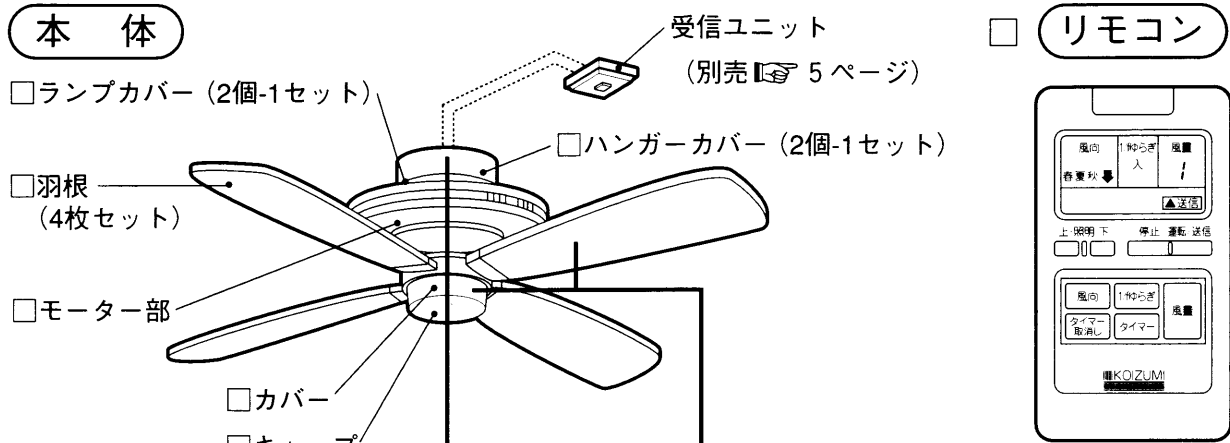
樹脂部分の変色や変質の原因になります。



変形や故障の原因になります。

各部のなまえと付属品

■工事を始める前に□欄に✓を入れて付属品を確認してください。



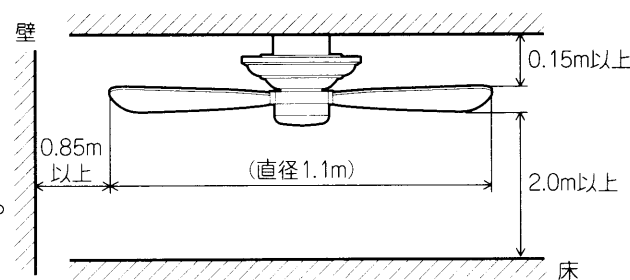
取付けるまえに

2 本体の取付場所を決める

安全上のご注意(152～3ページ)とリモコンの受信範囲(155ページ)を考慮して本体の取付場所を決めます。

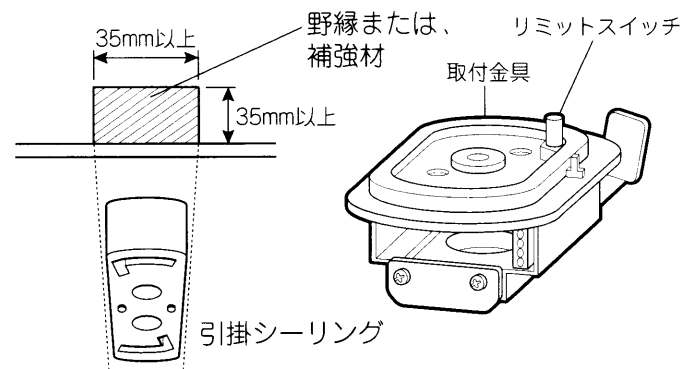
取付寸法図

本体とまわりの壁面や他のインテリアファンとの間がせまいと、空気の流れがみだれて性能が低下したり、本体がゆれたりします。右図の寸法以上になるよう取付けてください。



3 取付面の強度を確認し、弱い場合は補強する

取付面の強度を十分に確認し、あらかじめ補強するか、補強材の入っているところに取り付けます。



警告

十分強度のあるところに確実に取付ける



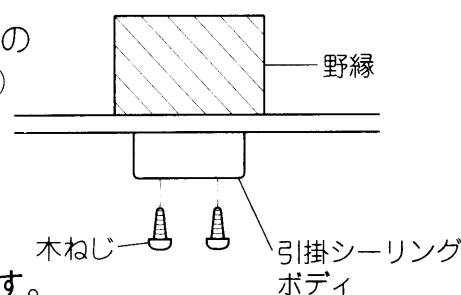
落下して、けがの原因になります。

お願い

- リミットスイッチをかならず押さえる所へ取付けてください。(リミットスイッチが押されていないと、異常ランプ(赤色)が点灯し、動作しなくなります。)

4 引掛けシーリング類が取付いていない場合は 付属の引掛けシーリングボディを取付ける

- 電源線を差し込み穴の奥まで確実に差し込みます。
- 適合電線は単線の $\phi 1.6$ 、 $\phi 2.0$ です。
- 引掛シーリングボディを木ねじ2本で天井内の補強材のある位置に取り付けます。(木ねじは付属していません)



お願い

- 吊り下げ用パイプ(別売)を使用する場合は取付金具が異なります。専用取付金具(別売)の工事説明書をお読みください。

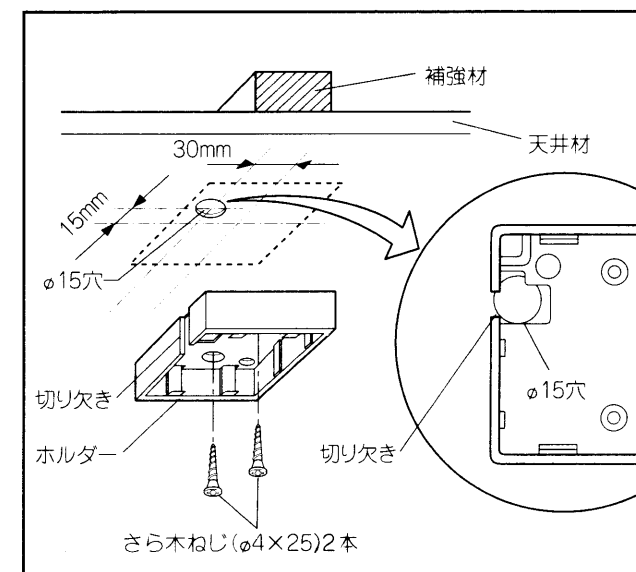
受信ユニットを取付ける

受信ユニット(別売)をつかわないときは次ページ「取付金具を取付ける」に進む

- 信号線(5V)は天井裏を通してください。天井裏を通せない場合は、ステープル、モールなどで天井面に確実に固定してください。
- 受信ユニットを取付ける位置は、「受信ユニット取付図」(155ページ)を参考にし、天井面に確実に固定できる場所(タル木、野縁などの補強材のあるところ)にしてください。

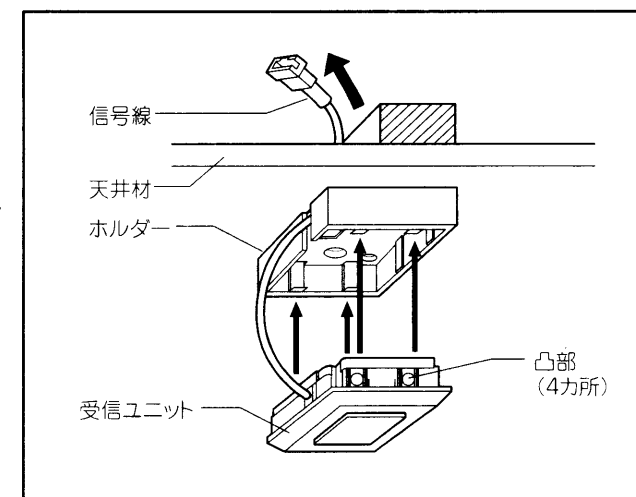
1 ホルダーを取付ける

- ①ホルダーの位置を決め信号線用の $\phi 15$ 穴をあけます。(天井面に配線する場合は不要です。)
- ②ホルダーの切り欠きと $\phi 15$ 穴を合わせ、さら木ねじ($\phi 4 \times 25$)2本で固定します。



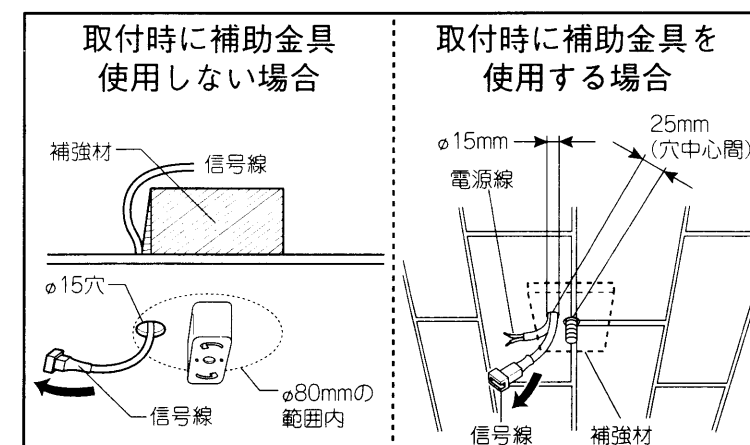
2 受信ユニットをはめ込む

受信ユニットの信号線を穴から天井裏に通し、受信ユニットの凸部(4カ所)をホルダーにはめ込みます。



3 信号線を取付金具まで配線する

図のようにインテリアファン本体を取付ける場所に $\phi 15$ 穴をあけ、信号線を出しておきます。天井面に配線する場合は、信号線を取付金具の近くまで固定しておきます。

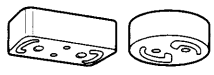


取付金具を取付ける

引掛シーリングの種類に応じて取付金具を取付ける

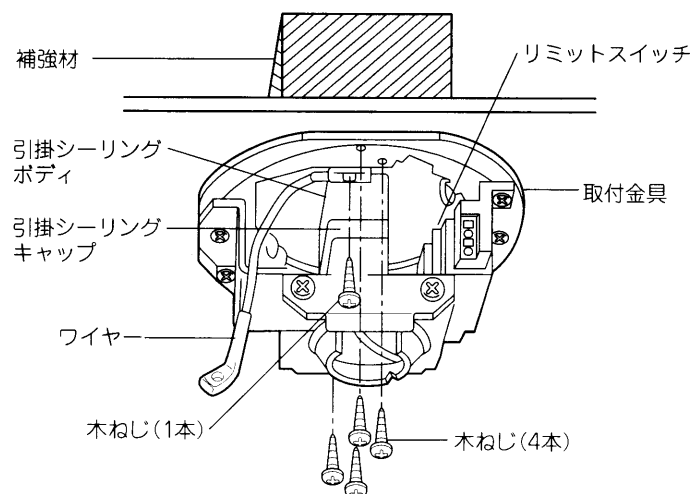
**注意**

ワイヤーは必ず取付ける
落下して、けがの原因になります。

パイプ取付けの場合 →	『インテリアファン専用パイプ取付金具』(別売品) に同梱の工事説明書を必ずご参照願います。	
	(白色のインテリアファンの取付金具 AE-91161の場合のみ 工事説明書が、2種類あります。 本体該当型番の工事説明書をお読みください。)	
 角形引掛シーリング 丸形引掛シーリング	→ A (8ページ)	
 引掛埋込ローゼット	→ B	(アウトレットボックス) (スイッチボックス) B-1 (9ページ)
		(野縁等補強材) B-2 (9ページ)
ボルト取付けの場合	→ C (9ページ)	

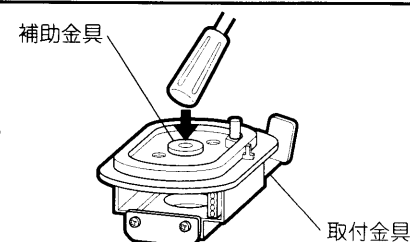
A.角形、丸形引掛シーリングが取付いている場合

- 補助金具をはずします。
(下記参照)
- 引掛シーリングボディに引掛シーリング
キャップを接続し、
- 取付金具を木ねじ(φ4×30)4本で取付け
ます。
- ワイヤーは木ねじ(φ4×30)で取付けます。



補助金具のはずしかた

中央の補助金具をドライバーで突くなどして、
はずしてください。



下記の点を確認して、「本体をつるす」作業に進んでください。

- | | | |
|------|----------------------------|-----------------------------|
| チェック | ① ワイヤーは必ず取付けること。_____ | 確認 ☐ |
| | ② ねじはしっかり締め付けられていること。_____ | 確認 ☐ |

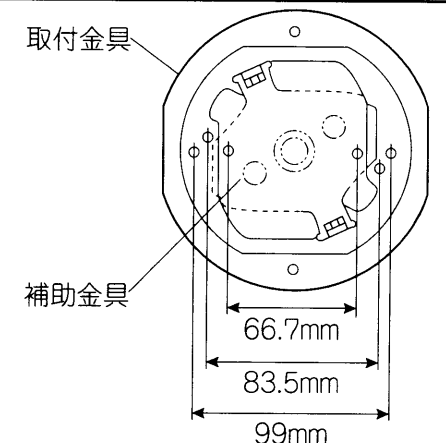
取付金具を取付ける

B.引掛埋込ローゼットが取付いている場合

- 引掛埋込ローゼットのねじ2本をゆるめてはずします。
- 引掛埋込ローゼットの金具のねじ2本をゆるめてはずします。

B-1.アウトレットボックスまたはスイッチボックスが取付いている場合

- 補助金具をはずします。(8ページ)
(ねじ間隔が66.7mmの時は、はずさない)
- 引掛埋込ローゼットの電源線をはずします。
- はずした電源線を取付金具(または補助金具)に通して
付属品の引掛シーリングボディに接続します。
- 引掛シーリングボディに引掛シーリングキャップを接
続します。
- 取付金具または補助金具を小ねじ(M4×20)2本で
アウトレットボックスまたはスイッチボックスに取付
けます。
(ワイヤーは片方のねじで共締めします。)

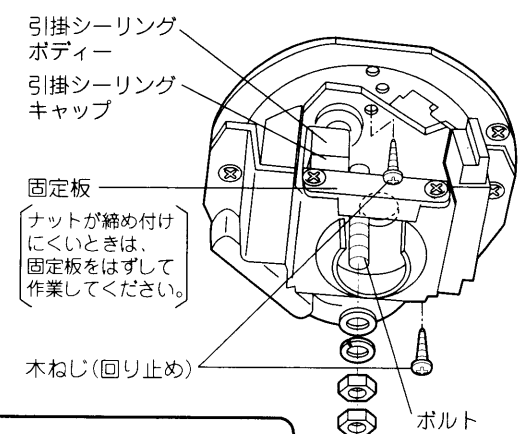


B-2.野縁等補強材が取付いている場合

- ③～⑥はB-1と同じです。
- 取付金具とワイヤーを木ねじ(φ4×30)5本で取付けます。(取付位置はAと同じ)

C.ボルト取付けの場合

- 電源線を補助金具に通して付属の引掛シーリングボ
ディに接続します。
- 引掛シーリングボディに引掛シーリングキャップを
接続します。
- 補助金具の中央の穴にボルトを通して平ワッシャ、
スプリングワッシャ、ナット(2個)で締め付けます。
(ボルト、ナット等は付属していません。)
- 取付金具が回転しないように2カ所木ねじ
(φ4×30)で固定します。
(ワイヤーは片方のねじで共締めします。)



注意

まわりどめのねじを確実に締め付ける
落下して、けがの原因になります。

下記の点を確認して、「本体をつるす」作業に進んでください。

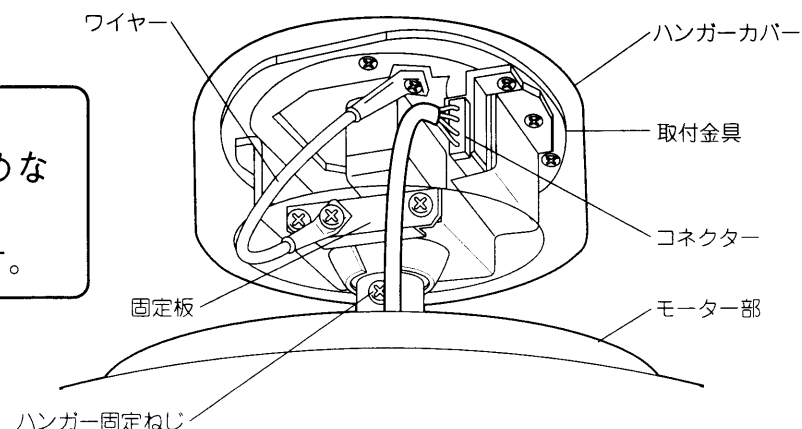
- | | | |
|------|----------------------------|-----------------------------|
| チェック | ① ワイヤーは必ず取付けること。_____ | 確認 ☐ |
| | ② ねじはしっかり締め付けられていること。_____ | 確認 ☐ |

本体を吊るす

⚠ 注意



ハンガー固定ねじはゆるめない
落下して、けがの原因になります。

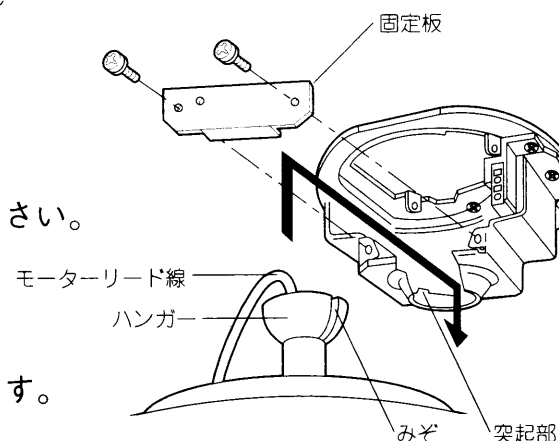


1 固定板をはずし ハンガーをはめ込む

ハンガーのみぞと突起部を必ず合わせてください。

2 固定板を取付ける

固定板をモーターリード線の内側に取付けます。



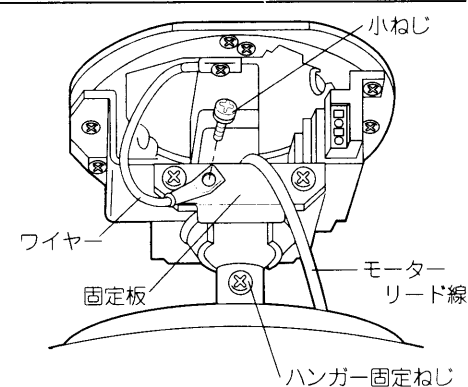
3 固定板にワイヤーを取付ける

付属の小ねじ (M4×10ばね座金付) 1本で固定します。

⚠ 注意



固定板とワイヤーは必ず取付ける
落下して、けがの原因になります。

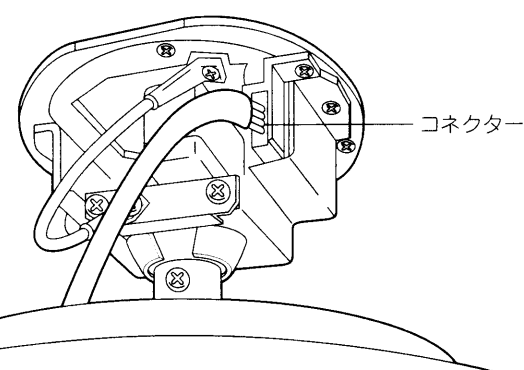


⚠ 注意



ハンガー固定ねじはゆるめない
落下して、けがの原因になります。

4 コネクターを接続する



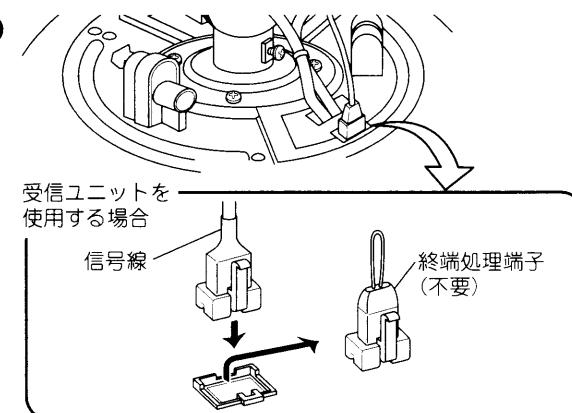
本体を吊るす

5 信号線を本体に接続する

別売の受信ユニットを使用する場合は本体についている終端処理端子をはずし(不要)、信号線を接続します。

※受信ユニットを使用しない場合は終端処理端子をはずさないでください。

※受信ユニットを使用しない場合は次の作業に進んでください。

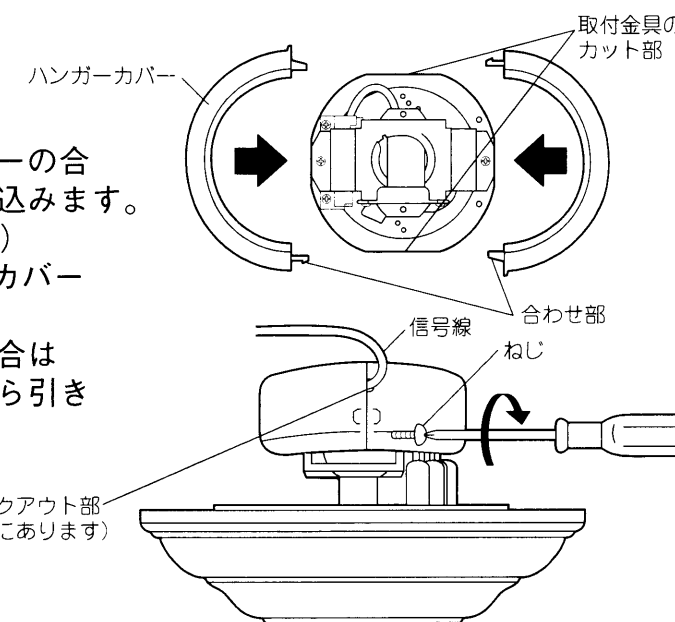


6 ハンガーカバーを取付ける

① 取付金具のカット部にハンガーカバーの合わせ部がくるように両側からはさみ込みます。
(天井とのすきまは約5mmあきます。)

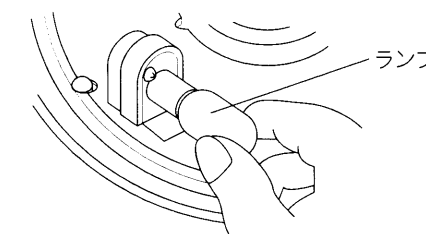
② 付属のねじ (φ4×25) 2本でハンガーカバー同士を取付けます。

③ 信号線が天井面に配線されている場合はハンガーカバーのノックアウト部から引き込みます。



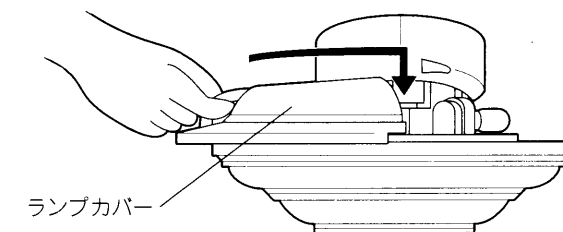
7 ランプを取付ける

付属のランプ(3個)をソケットに取付けます。



8 ランプカバーを取付ける

ランプカバー(2個)を取付けます。



下記の点を確認して、「本体をつるす」作業に進んでください。

チェック

① ワイヤーは必ず取付けること。

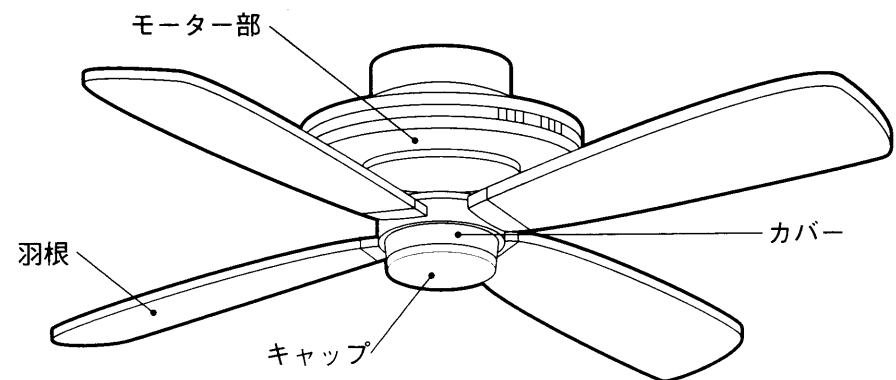
② ねじはしっかり締め付けられていること。

確認

☐

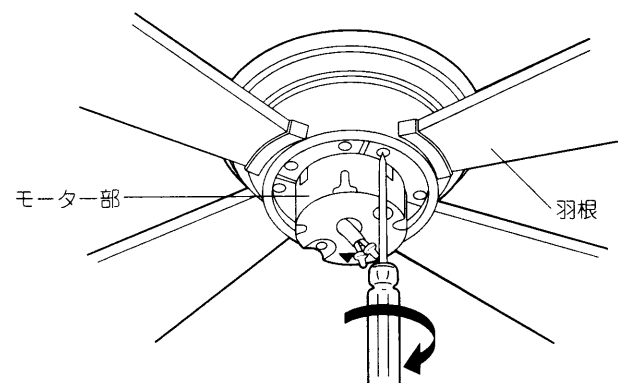
☐

羽根を取付ける



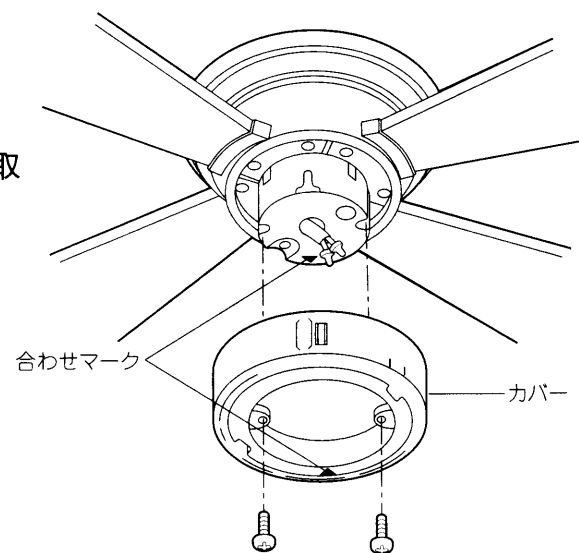
1 モーター部に羽根を取付ける

モーター部に仮止めしているねじ (M4×14平座金、ばね座金付) 8本を使い、羽根をしっかりと取付けます。



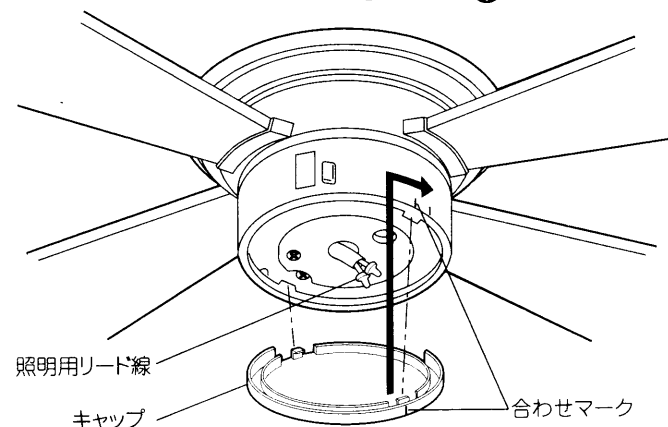
2 カバーを取付ける

モーター部に仮止めしているねじ (M4×8) 2本をはずして、合わせマークを合わせて取付けます。



3 キャップを取付ける

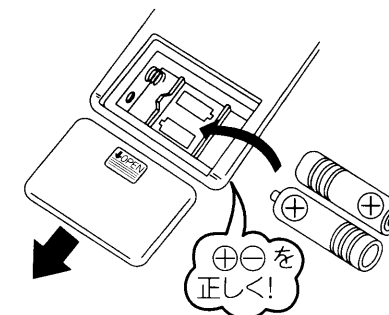
合わせマークを合わせてさし込み、矢印方向に回し、固定します。



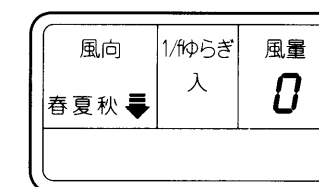
リモコンを取付ける

1 電池を入れる

① 裏ぶたのOPEN部を軽く押さえて手前に引き、はずします。

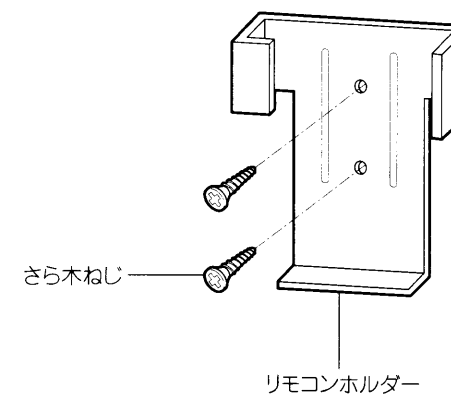


② 電池を入れ、裏ぶたを閉めます。
リモコンの表示は右図のようになります。



2 リモコンホルダーを取付ける

付属のさら木ねじ (φ4×16) 2本で取付けます。



お願い

■ リモコンホルダーは保管のために取付けるもので、リモコンを差し込んだ状態でスイッチを押しても本体は動作しないことがあります。
リモコンをリモコンホルダーからはずし、本体の受信部および別売の受信ユニットに向けて操作してください。

取付後の点検をする

取付後は、必ず下記の点検・確認をしてください。

■取付金具と天井面の取付けにガタはないか 確認 ☐

- ガタがあるとき
取付金具を取付けるねじが十分締め付けられているか？

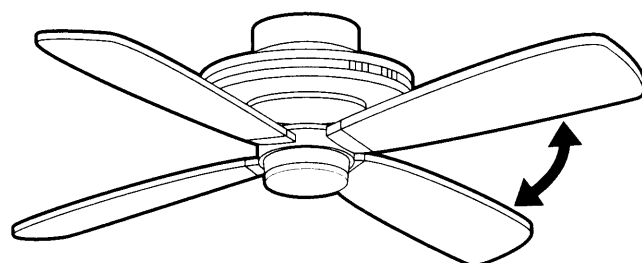
確認

■電源電圧は100Vか _____ 確認

確認

■始動して数分後に本体や羽根に横揺れがないか

- 横揺れ、振動があるとき
羽根止めねじや吊下げ部のねじが十分締め付けられているか？
羽根が変形していないか？
 - なおらないとき
羽根の取付位置を変える。
- 

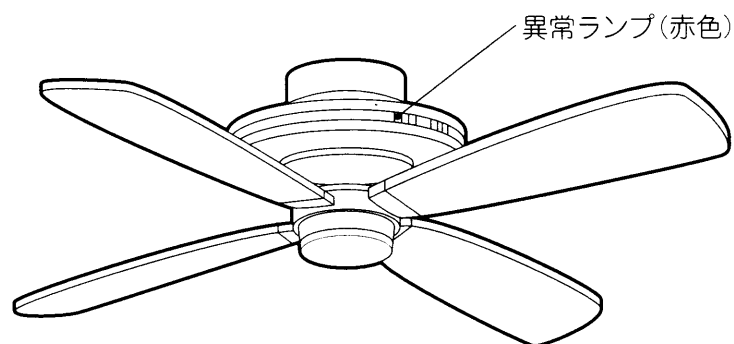


お知らせ

取付けが確実であっても、羽根の回転により横揺れ(2~3mm)が残る場合がありますが、故障ではありません。

■リモコン操作と本体の動作は正常か 確認 ☐

- 動作しないとき
リモコンの操作方法や操作する位置は正しいか？（ 5 ページ「取付けるまえに」）
本体の受信部に異常ランプが点灯していないか？（ 6 ページ）



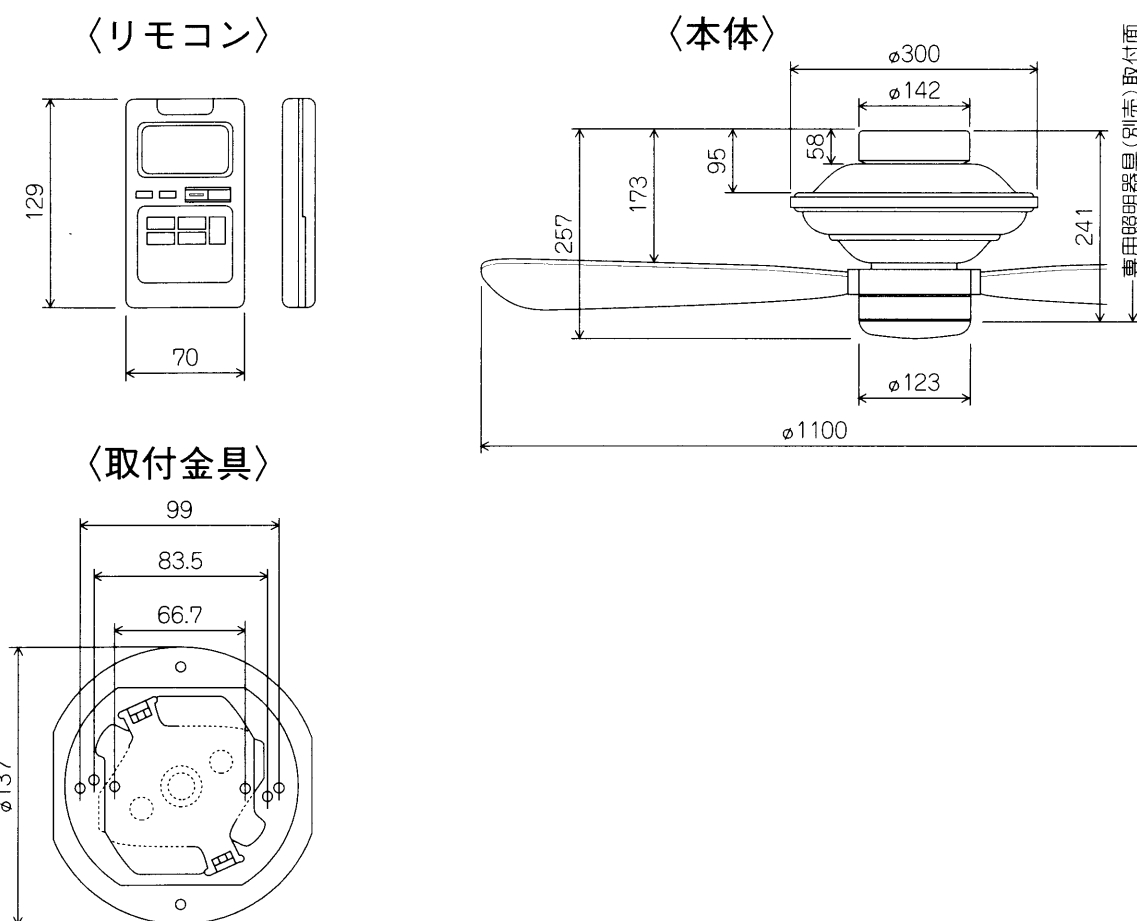
仕様

- 下記仕様は「正回転」「1/fゆらぎ：切」「風量：3」のときの標準値です。
- ランプの消費電力：15W（5W×3）

型 番	電 圧 (V)	周波数 (Hz)	消費電力 (W)	回転数 (r/min)	風 速 (m/min)	風 量 (m ³ /min)	本体質量(重量) (Kg)
AEE395011	100	50	41	130	76	75	6.8
AEE395012		60	46	130	76	75	

■リモコンで運転「切」のとき、インテリアファン本体は約1Wの電力を消費しています。

外形寸法 (mm)



〈受信ユニット〉：別売AEE390168

